

回収型新容器

ECOCAN NEO

NEW



CO2

CO2
排出量の
削減不法投棄の
リスク低減廃棄費用の
低減取手を
一体化

製品ラインアップ

MS2500
2成分形変成シリコーン
(NBタイプ)PU9000
2成分形ポリウレタン
(NBタイプ)PS169N
2成分形ポリサルファイド
(脱鉛タイプ)SA7500
2成分形シリル化
アクリレート

2025年発売予定

2025年発売予定



サンスターではカーボンニュートラル(CO2排出量実質ゼロ)達成への貢献として製品・包装材の石油由来プラスチック削減や、再生可能電力導入によるCO2排出削減に取り組んでおり、本年からはGHG(CO2を含む温室効果ガス)排出量の算定範囲を、これまでのScope1・Scope2(自社施設で排出する温室効果ガス)から、Scope3(原材料調達、輸送、製品

の使用時・廃棄時などでの排出)に拡大し、詳細な算定を開始するなど、CO2削減の取り組みを加速しています。今回その取り組みの一環として、回収型新容器「エコCAN NEO」を採用。全国で重要課題となっている、建設廃棄物の発生抑制、再資源化、再生利用の促進に貢献します。

エコCAN NEOでCO2削減!

50戸マンションの場合

シーリング材使用量	金属缶	
	4L	6L
使用量	324缶	132缶
製造時CO2排出量	259kg	158kg
合計	418kg	

エコCAN NEO (樹脂缶)

4L	6L
324缶	132缶
130kg	79kg
209kg	

CO2排出量
50%削減

※廃棄焼却時CO2排出量を含んでいません。

広域認定制度を活用した リサイクル樹脂容器

環境対応型容器として、2024年度よりリサイクル樹脂容器を導入し再資源化を実現！
広域認定制度を活用することで容器のトレーサビリティ可能なリサイクルシステムを確立します。

回収と再生方法

従来型回収及びリサイクルでは曖昧だった
トレーサビリティを担保。
単なるマテリアル・リサイクルから、
より再生製品化に向けた取り組みとして、
広域認定制度を活用し手続きの簡便化を図り、
建設業界に求められる環境負荷低減の
取り組みを推進します。



広域認定制度とは

製品を製造・加工・販売した者(製造事業者等)が環境大臣の認定を受け、自社製品の廃棄物となったものを
回収し製品原料等にリサイクル、または適正処理をする制度です。



サンスター技研株式会社

www.sunstar-engineering.com



東京営業所 / 〒105-0014 東京都港区芝3-8-2(芝公園ファーストビル21F) TEL (03)3457-1990
札幌営業所 / 〒003-0807 札幌市白石区菊水7条2-7-1(札幌流通倉庫東ビル5F) TEL (011)820-2580
仙台営業所 / 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡2-4-22(仙台東口ビル7F) TEL (022)792-8192
名古屋営業所 / 〒464-0086 名古屋市千種区萱場2-4-7 TEL (052)722-6815
大阪営業所 / 〒569-0806 高槻市明田町7-1 TEL (072)669-7240
中四国営業所 / 〒733-0833 広島市西区商工センター5-15-25 TEL (082)277-8444
九州営業所 / 〒812-0025 福岡市博多区店屋町8-24(九動呉服町ビル3F) TEL (092)281-3581

取扱店